**Navigation for 6th Graders’ English study No1**

６年生の皆さん，英語の課題は進んでいますか？１ヶ月という期間を見越してたくさんの課題を出しました。早く済ませてしまおうと思わず，毎日英語が勉強できるように計画を立てて配分してください。早くできてしまった人は，同じ問題を２回，３回と解くのもおすすめです。それでは，とくにこの時期にやっておかなければいけないことを書いてみます。自分がどれくらいできているか，チェックしてみてください。

**①英語の基礎力の確認：単語力＋イディオム力＋文法力**

・全員，キクタン４０００を完璧に覚えましょう。２次で英作が必要な人は，スペルもしっかり覚えること。英検２級や準１級を取得済みの人は，８月末までにはキクタン６０００も一周しましょう。キクタン６０００の単語は，英語⇒日本語がスピーディに出てくるようにしておく。難関大学を受験する人は，日本語⇒英語（スペルも覚える）にもチャレンジしましょう。

・以外と得点力の差になりやすいのがイディオム力。UPGRADEのイディオム編は最低限の知識として覚えること。さらに市販のターゲット英熟語（旺文社）などで補強しておくとよいと思います。

・文法はUPGRADEで問題演習を行うことも大切ですが，もっと大切なのは参考書beを読み込むことです。共通テストになり，私立大入試も含め，入試における文法問題は少なくなってきてはいますが，文法の知識がないと英語は読めません。そして英作は絶対に書けません。

★①の英語の基礎力をつけるには，効率の良い学習法はありません。それぞれ自分に合ったやり方を見つけて,毎日継続して学習することが大切です。

**②長文読解力をつけよう：共通テスト型＆２次型（私大も含む）**

・英語があまり得意でない人をみていると，単語や文法の勉強は頑張っているけれど，長文を読んでいない人がかなりの確率でいます。読んでいるという人で，なかなか英語の得点が伸びない人は長文に触る回数が少ないのかもしれません。

★目安：文系・・・毎日１～２題読む

理系・・・（少なくとも）２日に１度は１題読む

・共通テスト対策

問題集COREを時間を計って解く（時間が足りない人は，時間をオーバーしても良いので解答を見ずに自分で解くこと）⇒解説をしっかり読み込む：共通テストには，普段教科書や問題集ではあまり見ない単語も含まれます。意識してそのような単語を覚えましょう⇒十分内容が理解できたら,**１題につき５回は音読**（音声を聞き単語の発音を正確に）⇒すらすら速く読めるようになったら英語が前から前から意味がとれるようになってきます。

★共通テストでの新しい形式の質問に慣れましょう。自分がなぜ間違えたのか,その原因を理解しておくことが一番大切です。

・２次対策

長文プリント問題集にしっかり取り組む。語彙のレベルも上がり,文構造も複雑です。何より内容が抽象的なものが多いので,筆者の主張をとることを意識しましょう。（１文１文訳をつけるだけでは不十分）各段落日本語で簡単に要約してみましょう。最初は難しいでしょうが,毎日１題でよいので取り組みましょう。すべて解き終わったときには長文を読むのがかなり楽になっていると思います。

次回はリスニングと英作対策についてお話しします。（もうすぐ英検申し込み,締め切りですよ。）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　６年生英語科